

賞	氏名	作品名	講評
最優秀賞 (市長賞)	大勝 恒和	2人の未来に…	まだ続くコロナ禍の中、ようやく再開された富士登山道の灯り。見渡す限り広がる夜景を見ながら佇むカップルは何を思っているのでしょうか。美しい光景でありながらストーリー性も高く、夏の新道峠「FUJIYAMAツインテラス」の魅力満載の一枚です。
優秀賞 (議長賞)	田中 康博	朝焼けの中の河口湖	空一面に広がった朝焼けがとても美しい一枚です。ほぼ真南に富士山を見る新道峠では朝日が画面の左枠外（東）から昇るため、空いっぱい朝焼けが広がる光景にはなかなか出会うことができません。湖面に映った朝焼けが河口湖の形をくっきりと引き出して、新道峠らしさが際立つ魅力的な一枚です。
審査員特別賞	鈴木 克哉	夕闇の紅	初夏の一時期だけに見られるレンゲツツジの赤と空の青が対照的で美しい一枚です。画面の右枠外（西）に沈みゆく明るい月に照らされた富士山の冠雪、黎明の光か月明かりによって柔らかく浮き出す新緑とツツジ、空を映す河口湖の青。色彩の対比と構図の調和が魅力的です。
ファースト テラス賞	増山 慎太郎	秋の雲海テラス	日の出の赤みを帯びた光が新道峠からの光景全体を暖かく照らす瞬間。画面に太陽を入れることで更に感動的に表現されています。朝日が当たって際立つ雲海の起伏が単調になりがちな日の出の光景に躍動感を与えています。
セカンド テラス賞	小林 勝	春雪の銀河	降雪直後なのでしょう、たっぷり冠雪した富士山、街明かりで色づく雲海、富士山頂から伸びる天の川が絶妙のバランスで捉えられた一枚です。晩冬から春にかけて限られた期間で多くの条件が揃わないと出会えない素晴らしい光景です。
入賞	回木 美紀	新雪の紅富士	富士山から河口湖畔と手前の枝まで一面の雪景色。年に1～2度有るか無いかの素晴らしい光景です。朝陽が富士山をピンクに染める時、雪道と寒さの苦労を忘れる感動と希望を感じた事でしょう。なかなか見ることができない冬の新道峠の魅力が伝わってきます。
入賞	高津 弘人	絶景とおいしい空気にもてなされ	秋晴れの午後でしょうか、思い思いに新道峠の眺めを楽しむ人々の雰囲気がよく出ています。河口湖を眼下に、裾野まで広く見渡せる富士山を間近に見ることができる「ファーストテラス」ならではの光景です。
入賞	筑木 親久	雨去りて月昇る	笠雲とダイナミックな雲の様子が魅力的な一枚です。明るい月が画面右の上空にあって富士山の冠雪や笠雲を明るく照らしているのでしょうか。穏やかで暗い地上と月夜に浮かび上がる雲たちの躍動感が対照的で印象深い一枚です。
入賞	鈴木 保	黎明の新道峠	富士山の冠雪に左側が明るいので朝焼けとわかる一枚です（新道峠の朝日は画面左枠外から昇ります）。そして河口湖の上に広がった見事な雲海に浮かぶ富士山。空の赤、冠雪と雲海の白がとても印象的です。
入賞	中村 亮太	朝陽を浴びて	見事な雲海と朝日を浴びる紅葉が美しい一枚です。新道峠にはもみじのように華やかな紅葉木はありませんが、赤みを帯びた朝陽が当たるひとは紅葉の色味が強調されます。そのひとときを逃さず撮影した美しい一枚です。
入賞	権正 光夫	朝日に染まる	木立の着雪が赤みを帯びた朝陽でピンクに輝く瞬間です。少し湿気のある雪が降った直後、日の出前に高気圧が張り出して綺麗に晴れ渡ると言う条件でないと出会うことができない光景です。ピンクの木立と河口湖の輪郭がシンクロした構図が素敵です。